

## 会議結果報告書

- 1 会議の名称  
令和4年度第2回光市廃棄物減量等推進審議会
- 2 開催日時  
令和5年3月16日（木）10時00分～11時00分
- 3 開催場所  
光市役所3階 第5会議室
- 4 出席人数  
委員 13名  
事務局 4名
- 5 公開・一部非公開の別  
公開
- 6 内容の要約
  - (1) 開会
  - (2) 市長あいさつ
  - (3) 会長あいさつ
  - (4) 議題
    - ア 令和4年度事業の取組みについて（報告）  
（事務局）説明（省略）  
（委員）祝日の収集等の対応に感謝している。しかし、ごみを出したら完結という方が多いので、出したごみがどうなるのかを周知する方法があれば良い。  
（事務局）従前よりごみの行方見学ツアーとして処理施設の見学をしている。参加者の減少等の課題はあるが、施設見学のあり方について再度検討したい。  
（委員）スプレー缶など危険物の処理は、高齢者では怖くて対応できないと聞いている。何か良い方法はないか。  
（事務局）家庭での危険物の処理は難しいという意見は、市への問い合わせでもある。スプレー缶は使い切って穴を開ける指導をしているが、怖いなどの意見があった場合には環境事業課に相談するように伝えている。
    - イ 令和5年度事業の取組みについて（案）  
（事務局）説明（省略）

(委員) 一人暮らしの高齢者に対する対応について、特別な制度はあるのか。

(事務局) 粗大ごみを訪問収集する「ふれあい訪問収集」という制度はありますが、粗大ごみ以外については訪問収集・戸別収集というのは現状では確立されていません。今後の課題と認識しているところです。

(委員) 製品も多様化してきて、ごみの分別が難しくなっている。アプリの有効活用として環境学習での展開はできないか。

(事務局) 現状では小学4年生を対象とした環境学習を過去より取り組んでいる。学校で児童はタブレットを活用した授業を展開しており、アプリを活用できれば、環境学習の幅も広がるだろうと思う。

(4) その他

(5) 閉会

## 7 問い合わせ先

環境事業課

電話番号 0833-72-1471